

# NITE-G miccsの概要と 使い方事例

独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 化学物質管理センター

# 本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ 3. 分類実施前の準備 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力 5. 混合物組成情報の入力 6. GHS分類の実施と結果の確認 7. ラベルの出力 8. SDS様式の出力

法律対応のためにSDS・ラベルの作成・更新作業に苦労していませんか?

#### NITE-GmiccsはSDSに必要な混合物のGHS分類・ラベルの作成を Webブラウザからいつでもどこでも利用できる無料のシステムです



#### 1. NITE-Gmiccsの概要

nite



経済産業省が運用するインストール型のGHS混合物 分類判定システムをリニューアルしたシステム

Δ

#### 1. NITE-Gmiccsの概要

#### 法律※で求められるGHSに対応したSDS作成・ラベル表示に活用できます



す 「
構式をSDSの作成に活用できます

nite

性状・取扱に関する情報等の提供義務

nite

基礎データとして約3,000の単一物質のGHS情報をGmiccsへ収載





GHS混合物分類判定ラベル作成システム invented by METI

混合物(製品)に含まれる単一物質<sup>※1</sup>を選択し、含 有率を入力すれば危険有害性の分類を判定<sup>※2</sup>します

6

※1 単一物質のデータがGmiccsに収載されていない(政府によるGHS分類結果がない) 場合はユーザーで準備し、Gmiccsに登録する必要があります。

※2 物理化学的危険性については一部のみの分類がシステムで判定されるため、 必ずユーザー側でロジックを確認してください。 1. NITE-Gmiccsの概要

## 混合物(製品)中でNITE-Gmiccsに収載されていない 組成成分データはユーザー側で登録する必要があります※





GHS混合物分類判定ラベル作成システム invented by METI

※未登録の組成成分についてはNITE-Gmiccsに登録が必要です。組成成分のGHS分類情報を用意し、NITE-Gmiccsの Step2で登録します。成分のGHS分類情報がない場合は、データなし(分類できない)、として登録する必要があります。 海外の公的機関からもGHS分類結果が公開されていることがあり、これらの結果については参考情報として使用することもできます。諸外国における有名なGHS分類結果としは欧州の以下の分類が知られています。ただし、分類判定に使用した詳細な根拠データが公開されていない事もあるため注意が必要です。

## EU:CLP調和分類



※ 参考データとして約4500の単一物質 のGHS情報をGmiccsへ収載

EUのCLP規則では有害物質の調和された分類及び表示(GHSに相当するもの)を定めています。CLP規則の付属書VIで公開されている物質をEU域内で流通させる場合は、調和された分類結果を用いる必要があるため、一般に強制分類と呼ばれています。

https://echa.europa.eu/regulations/clp/harmonised-classification-and-labelling

## ECHA:C&L inventory

CLP規則で危険有害性が調和されていない物質についても、EU域内で流通させる場合は各事業 者から使用しているGHS分類結果について届出の義務が課されており、これらのデータもECHAの Webサイトから閲覧が可能です。こちらは欧州化学品庁のデータベース(C&L inventory)とし てまとめられています。

https://echa.europa.eu/information-on-chemicals/cl-inventory-database

#### 1. NITE-Gmiccsの概要

## Gmiccsでは2つのGHS分類判定方法が選択できます



日本産業規格(JIS)<sup>※1</sup>にて採用されている 濃度限界/カットオフ値、危険有害性項目の 区分に基づき分類 ほう しい 海外向け

国連GHS文書(改訂6版) \*2にて採用 されている低い方の濃度限界/カットオフ値、 危険有害性項目の区分に基づき分類

※1 JIS Z 7252「GHSに基づく化学品の分類方法」 ※2 海外では採用されているGHS国連文書の改訂版が異なる場合があります。ご注意下さい。 9



## 選択したGHS分類判定方法によりロジックが異なる点

		JIS(国内向け)	UN(海外向け)
選択可能方式	(ビルディングブロック)	一部不採用	全て採用
カットオフ値	SDSを作成する値	共	通
(濃度限界)	GHS分類を行う値	高い値	低い値

表1

「UN」、「JIS」で採用している GHS 分類区分

	選択可能方式
区分1.6	

爆発物	不安定爆 発物	区分 1.1	区分 1.2	区分1.3	区分 1.4	区分 1.5	区分 1.6		(ビ	山,二)	ノーノナ	÷⊐`⊏	רלעו	
可燃性ガス	1A	1B	2							IVJ	ィン	ノノレ	リッフノ	
エアゾールおよび加圧下化学品	1	2	3											
酸化性ガス	1	2	3											
高圧ガス	圧縮	液化	深冷液化	溶解										
引火性液体	1	2	3	4										
可燃性固体	1	2			-									
自己反応性物質および混合物	タイプA	タイプB	タイプC	タイプ D	タイプE	タイプF	タイプG							
自然発火性液体	1													
自然発火性固体	1		_											
自己発熱性物質および混合物	1	2		_										
水反応可燃性物質および混合物	1	2	3											
酸化性液体	1	2	3											
酸化性固体	1	2	3		急性毒性		•	1	2	3	4	5※		
有機過酸化物	タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	皮膚腐食	性/皮膚刺激	的性	1A	1B	10	2	3※		
金属腐食性物質および混合物	1				眼に対す	る重篤な損	傷性/眼刺激							
鈍性化爆発物	1	2	3	4	性			1	2A	2B				
					呼吸器感	作性または	皮膚感作性	1	1A	1B	]			
					生殖細胞	変異原性		1A	1B	2				
					発がん性			1A	1B	2	]			
					生殖毒性			1A	1B	2	授乳影響			
					特定標的	臓器毒性・	単回ばく露	1	2	3				
					特定標的	臓器毒性・	反復ばく露	1	2					
					誤えん有	害性		1	2₩					
					水生環境	有害性 短	期(急性)	1	2	3				
					水生環境	有害性 長	期(慢性)	1	2	3	4			
					オゾン層	への有害性		1						

※「JIS」で非採用の分類区分

# カットオフ値(濃度限界):分類を行う値

#### 表2「UN」、「JIS」で採用している濃度限界

	「JIS」で採用する濃度限界	「UN」で採用する濃度限界
発がん性区分2	1.0%	0.1%
生殖毒性区分1A 1B	0.3%	0.1%
生殖毒性区分2	3.0%	0.1%
標的臟器毒性区分1	10%	1.0%
標的臟器毒性区分2	10%	1.0%

#### 1. NITE-Gmiccsの概要

# NITE-Gmiccsの特徴まとめ



# NITE-Gmiccsの注意事項

## 【政府によるGHS分類結果(NITE分類) 及びNITE-Gmiccsで判定される結果】

・政府によるGHS分類結果(NITE分類)はラベルやSDSを作成する際の参考分類

- ・NITE-Gmiccsで判定される結果はラベルやSDSを作成する際の参考結果 ・最も優先されるのは混合物自体の試験データ
- ・得られた分類判定をラベルやSDSに記載しなければならない義務はない(国内)

## 【NITE-Gmiccsにおける物理化学的危険性の分類判定】

・NITE-Gmiccsでは物理化学的危険性について一部のみの分類がシステムで判定可能 ・判定する場合も"混合物"としてのデータ(引火点、初留点、国連番号)からの判定が基本 ・システムで判定されない物理化学的危険性はユーザーで分類結果に追記の必要あり

# 本コンテンツの内容

# 1. NITE-Gmiccsの概要

# 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ

3. 分類実施前の準備

- 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力

8.SDS様式の出力

### システムを利用する際の基本的な流れは以下のとおり



nite

#### 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ

#### 混合物の情報を準備

- ・単一物質(成分)の同定情報(名称、CAS登録番号(CAS RN))
- ・単一物質(成分)の含有率
- ・単一物質(成分)のGHS分類結果(※NITE分類がない場合)
- ・混合物の物性情報(性状、国連番号、引火点等)

#### NITE-Gmiccsを起動

nite



# 本コンテンツの内容

# NITE-Gmiccsの概要 NITE-Gmiccsを使うときの流れ 分類実施前の準備

4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力
 5. 混合物組成情報の入力
 6. GHS分類の実施と結果の確認
 7. ラベルの出力
 8. SDS様式の出力

# 分類事例となる混合物

混合物ID:NITE-MIX-1

混合物(製品)名称:メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)



	単一物質(成分)名	含有率 (重量%)	CAS RN	NITE分類の有無	ID
1	クロム酸鉛	14.4	7758-97-6	$\bigcirc$	-
2	硫酸鉛	2.2	7446-14-2	$\bigcirc$	-
3	キシレン	7.5	1330-20-7	$\bigcirc$	-
4	エチルベンゼン	6.1	100-41-4	0	-
5	イソブタノール	4.8	78-83-1	$\bigcirc$	-
6	ミネラルスピリット	3.0	8052-41-3	$\bigcirc$	-
7	メチルエチルケトン	4.0	78-93-3	$\bigcirc$	-
8	酸化チタン(粉体)	8.0	13463-67-7	$\bigcirc$	-
9	アルキド樹脂(固形)	12.0		×	test1
10	メラミン樹脂(固形)	23.0		×	test2
11	その他の添加剤(液体)	15.0		×	test3
		100			



# 分類事例となる混合物

混合物ID:NITE-MIX-1

混合物(製品)名称:メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)



	単一物質(成分)名	含有率 (重量%)	CAS RN	NITE分類の有無	ID		
1	クロム酸鉛	14.4	7758-97-6	$\bigcirc$	-		
2	硫酸鉛	2.2		0	-		
3	キシレン	NITE分類が	たい物質があるた	\$			
4	<u> エ</u> あ	らかじめGHS分類	領情報を調査・準備	よう、 帯します。			
5	ィソフシー 今回は厚労省のWebサイトに情報がありました。						
6	ミネラルスピリット				-		
7	メチルエチルケトン	4.0	78-93-3	$\bigcirc$	-		
8	酸化チタン(粉体)	8.0	13463-67-7	$\bigcirc$	-		
9	アルキド樹脂(固形)	12.0		×	test1		
10	メラミン樹脂(固形)	23.0		×	test2		
11	その他の添加剤(液体)	15.0		×	test3		
		100					

#### 3. 分類実施前の準備

塗料(製品)としての引火点

nite

#### NITE分類にない単一物質(成分)のGHS分類(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋)

	アルキド樹脂	メラミン樹脂	その他の添加剤
CAS RN(CAS登録番号)	-	_	-
ID	test1	test2	test3
含有率(重量%)	12.0	23.0	15.0
急性毒性(経口)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類対象外	分類対象外	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
呼吸器感作性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
皮膚感作性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖細胞変異原性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
発がん性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
生殖毒性	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定標的臓器(単回ば、露)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
特定標的臓器(反復ば、露)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
誤えん有害性	分類できない	分類できない	分類できない
水生環境急性有害性短期(急性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
水生環境急性有害性 長期(慢性)	区分に該当しない	区分に該当しない	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない	分類できない	分類できない

**塗料特性**:比重:1.30、加熱残分:56.4%、pH值:-、<mark>引火点:19.5℃</mark>、色相:黄色、臭気:有機溶剤臭、40℃動粘性率:14mm2/s以下





#### 3. 分類実施前の準備



NITE-Gmiccsへの接続

GHS総合情報提供サイト(NITEのWebサイト) https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs\_index.html

GHS混合物分類判定ラベル作成システム(NITE-Gmiccs) https://www.ghs.nite.go.jp/



3. 分類実施前の準備

# ポップアップで確認事項が出てきますので、これをよく読み(免責事項)、「同意する」をクリックします

National Institute of Technology and Evaluation 独立行政法人 製品評価技術基盤機構	English
使い方 収載リスト 分類ロジック SDS作成について FAQ お聞い合わせ GHS関連情報	
NITE-Gmiccs	Version 1.1.1
<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header></section-header>	<b>たを解放</b>

「同意しない」場合は使えません

# 本コンテンツの内容

- 1. NITE-Gmiccsの概要
- 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ
- 3. 分類実施前の準備

# 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力

- 5. 混合物組成情報の入力
- 6. GHS分類の実施と結果の確認
- 7. ラベルの出力

8.SDS様式の出力

## Step2へ遷移



## 単一物質(成分)の基本情報の入力

🛞 Gmiccs	× 🚳 Gmiccs × 🕇		– 0 X
$\leftrightarrow$ > C $rac{1}{2}$	🗊 🔒 https://www.ghs. <b>nite.go.jp</b> /pul	olic/chema	
nite National In 独立行政	stitute of Technology and Evaluation [法人 製品評価技術基盤機構		1. Webブラウザの新しいタブに登録 👘 ^
使い方 収載リスト	► 分類ロジック SDS作成について FAQ お問い	合わせ GHS関連情報	用のページが開きます
NITE-Gmicc	S		
	化学物質 (新規登録)		
-			
	基本情報 物質ID	必須	▲ <u>≫</u>
	out xx 包 來 日		
	LAS豆球曲号		
	11子初見石州(口)		
	11.于初夏石村(天)		
	<u> </u>		2、必須項日以及はわれて統國本記書
	窒素等量係数		2. 必須項日以外は4ノかる郫田で記載
	酸素等量係数		UCUERY
	рН		• 0
	可燃性または引火性ガス最大濃度		• 0
	可燃性または引火性ガス最小濃度		

## 単一物質(成分)のGHS情報の入力



(参考)物性に基づく	登録する物質の物理的化学的性状(気体、液体、固体)に合わせて「分類対象外」となる項目	
フェノール類 界面活性剤、そのほか成分 (化学物質(成分)のGHS分類情報 ?? データなし(気体) データなし(気体)	<ul> <li>②</li> <li>③</li> <li>③</li> <li>データなし(個体) = クリア</li> </ul>	<ul> <li>を自動記載する機能です。</li> <li>③</li> </ul>
町目     分類結果       増用     分類結果       爆死物        可燃性ガス        エアゾール        酸化性ガス        高圧ガス		1.登録する物質の物理的化学的性状 (気体、液体、固体)を選択します
<sup>引火性液体</sup> 回激性晶体 2.「分類対象外」となる項 目が自動的に記載されます。 それ以外の項目は全て「分類	フェノール類 界面活性剤、そのほか成分 <b>化学物質(成分)のGHS分類情報 ②</b> が理化学的危険性	- タなし(気体) データなし(画体) <sup>デ</sup> クリア ?
じさない」と記載しまり。	爆発物 可燃性ガス エアゾール 酸化性ガス 高圧ガス 引火性液体 可燃性固体 自己反応性化学品	分類確果         分類できない          区分に該当しない (分類対象外)          区分に該当しない (分類対象外)          区分に該当しない (分類対象外)          区分に該当しない (分類対象外)          区分に該当しない (分類対象外)          区分に該当しない (分類対象外)          〇分類できない          〇分類できない          〇分類できない





## 単一物質(成分)のGHS情報の登録

使いた 四番リスト	、製品評価技術基盤機構		110003004140		Engi
WITE-Gmiccs	分類ロシック SDS作成について Fi	AQ む聞い言わせ (	HS阅建 <b>值</b> 報		Version
	化学物質 (新規登録)				
	基本情報				
		物質ID	必須	test1	✔ 登録
		CAS登録番号			
		化学物質名称(日)	必須	アルキド樹脂	
		化学物質名称(英)		alkyd resin	
		出典		MHLW	
	混合物GHS分類用の必要情報				
		窒素等量係数			
					情報を入れ終わりましたら、
	水性環境有害性 長期 (慢性)			NOEC50(魚類)	登録をクリックします
				✓ NOEC50(甲殻類)	
				NOEC50(藻類)	(mg/L)
				急速分解率	
				毒性乗率	
	オバン席への有害性				× •
				~	
			⊘閉じる	✔ 登録	
本システムのご利用に <sup>-</sup> (c) 2021 National Institut	ついて   動作環境   e of Technology and Evaluation				
				NITE-Gmiccs	

31

## 登録された単一物質(成分)の確認

		1.登録完了すると登録用のページ が閉じ、タブの数が減ります
😔 Gmiccs	× +	– ø ×
← → ♂ ŵ	☑ ▲ https://www.ghs.nite.go.jp/step2/step2_index/ja	70% … ♡☆ ⊻ Ⅲ\ 🗉 ⑧ =
nite Notional Institute of 動立行政法人 朝	ischnology and Evoluation 品評価技術基盤機構	English
使い方 収載リスト 分 NITE-Gmiccs	「類ロジック SDS作成について FAQ お問い合わせ GHS関連情報	Version 1.1.1
	登録化学物質一覧         物質ID         test         化学物質名称         C A S 登録番         号         出典         MHLW	2.戻ったStep2のページに登録し た情報が反映されます
	(1件取得)          へ供発実打             全件選択         選択前除         物質ID          デ         CAS登録碼号          デ         出典         デ         化学物質名称         デ	GHS分類情報
	test1     MHLW アルキド樹脂	評価情報
		~

単一物質(成分)のコピー登録



## 単一物質(成分)のGHS登録情報のエクスポート(出力保存)



## 単一物質(成分)のGHS登録情報のインポート(まとめてアップロード)



# 本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ 3. 分類実施前の準備 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力 5. 混合物組成情報の入力 6. GHS分類の実施と結果の確認 7. ラベルの出力 8. SDS様式の出力
### Step1へ遷移



#### 5. 混合物組成情報の入力

### 混合物基本情報の登録

nite National	Institute of Technology (	and Evaluation										glish
使い方 収載リス	はなく 製品評価技 にト 分類ロジッ	ック SDS作用	成について	FAQ お	問い合わせ GHS	調連情報						
NITE-Gmic	cs											Version 1.1.
	混合物(書	製品)の基本	青報									
		基本情報				_						
					混合物ID	<b>小</b> 酒	NITE-MIX-1					
				混合	物(製品)名称(日)	必须	メラミンアルキド樹	脂				
				温言	<u>""""</u> 称(英)							
		混合物GHS分	対用の必要情	靜								
					国連番号				検索クリア	0		
					action a bld ac bit an	_			100k 7.27			
					物理化字的性状	必須	液体	~	0	×.		
					引火性		19.5	r	0	必	須垻目り	(外はわかる)
									Ũ	7	記載して	いきます
					初留点(沸点)			ĉ	0			
to block as NE 200					動粘性			mm2/s	0			
	A ###			-					Ŭ			
」分類したい語	合物	00										
別D:NITE-MIX-1 別(製品)名称:メラミンアル≓	+ド樹脂(厚労省)	『油性系塗料·	モデル配合』よ	り抜粋)								
			ALC: NO									
成分名	(12%)	CAS RN		ID		• 部分-	-致 🕕 完全一致		<ul> <li>※混合物(製品)</li> <li>いない場合はStell</li> </ul>	)に宮有する化品 ep2で単一物質(	子物質が登録されて (成分)のGHS情報	
1 704886	14.4	7758-97-6	0			• 部分-	致 🔘 完全致		を先に登録して	ください。		
<ul><li>4 (1)3日</li><li>3 キシレン</li></ul>	2.2	1330-20-7	0									
4 191/085	6.1	100-41-4	0	-								
S イソプタノール	4.8	78-83-1	0									
6 325475/WH	3.0	8052-41-3	0	14								
7 ×7%17%/>>	4.0	78-93-3	0	-								
8 数化チタン(18)件) 21 と目的時、(1997)	8.0	13463-67-7	0	-								
	23.0		×	testa								
N 122 (MILES (192441)			0.00									

#### 5. 混合物組成情報の入力





### 5. 混合物組成情報の入力

録された	記合物の確認	1.登録完了すると登録用のページ が閉じ、タブの数が減ります
Gmiccs	× +	
nito National Institute o	Technology and Evaluation	
使い方 収載リスト	気品芽癌技費基金機構 分類ロジック SDS作成について FAO お問い合わせ GHS開油情報	Enguari
NITE-Gmiccs		Version 1.1.1
	登録した混合物(製品)組成情報の確認	
	組成物質一覧     CAS登録番号       混合物(製品)各称     メラミンアルキド       混合物(製品)ID        混合物中の含有率     (1 件取得)	• パ 2.戻ったStep1のページに登録し <sup>●</sup> ポ た情報が反映されます <sup>●</sup> ℝ <sup>■</sup> ℝ
	全件递択 選示劑除 混合物(製品)ID 〒 混合物名称 〒	組成情報等
	ロ NITE-MIX-1 メラミンアルキド樹脂	評細语報   コピー

### 混合物のコピー登録



### 混合物の登録情報のエクスポート(出力保存)



### 混合物の登録情報のインポート(まとめてアップロード)

![](_page_43_Figure_2.jpeg)

## 本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ 3. 分類実施前の準備 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力 5. 混合物組成情報の入力 6. GHS分類の実施と結果の確認 7. ラベルの出力 8. SDS様式の出力

#### 6. GHS分類の実施と結果の確認

Step3へ遷移

![](_page_45_Picture_2.jpeg)

### 混合物のGHS分類実行

![](_page_46_Figure_2.jpeg)

### 混合物のGHS分類結果の確認

分類判定一覧						
			7			
混合物(製品)名称			9 8855			
混合物(製品) I D			) 王			
分類判定実施		」済 ● すべて	110	山縣建用		417 104
		Q 検索実行 ●エクスポート	日本語         独自           急性毒性(経口)	279448米 分類できない	~	分類根拠
			スポートは、分類判()急性毒性(経皮)	分類できない	~	分類根拠
選択削除 混合物(製品)ID = MITE MIX 1	混合物名称 デ	組成情報等 分類結果	急性毒性(吸入:気体)	区分に該当しない(分類対象外)	~	分類根拠
NITE-MIX-1	メフミノアルモド飯畑	詳細情報 37 分類結果	急性毒性(吸入:蒸気)	区分4	~	分類根拠
			急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない	~	分類根拠
			皮膚腐食性/刺激性	区分2	~	分類根拠
			眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分1	~	分類根拠
			呼吸器感作性	区分1	~	分類根拠
分類根拠			皮膚感作性	区分1	~	分類根拠
	混合物(製品)ID	NITE-MIX-1	生殖細胞変異原性	区分2	~	分類根拠
	混合物(製品)名称	メラミンアルキド樹脂	発がん性	区分1A	~	分類根拠
	分類項目	皮膚腐食性/刺激性	生殖毒性	区分1A	~	分類根拠
区分2:CAS番号:1330-20-7	(含有率=7.5% 出典:NIT	TE), CAS番号:78-83-1(含有率=4.8% 出典:NITE), CAS番	生殖毒性・授乳影響	分類できない	~	分類根拠
号:8052-41-3(含有率=3% 区分に該当しない:CAS種	出典:NITE), CAS番号:78 持:なし(含有率=12%)	8-93-3(含有率=4% 出典:NITE) 出典:MHLW), CAS番号:なし(含有率=23% 出	特定標的職器毒性(単回ばく養)	区分あり	~	分類根拠
興:MHLW), CAS番号:100-4 分類できない:CAS番号:5	41-4(含有率=6.1%出典) よし(含有率=15%出典)	:NITE), CAS番号:13463-67-7(含有率=8%出典:NITE) :MHLW), CAS番号:7758-97-6(含有率=14.4%出	特定標的職器毒性(反復ばく森)	区分あり	~	分類根拠
典:NITE), CAS番号:7446-1	4-2(含有率=2.2%出典:	:NITE)	誤えん有害性	分類できない	~	分類根拠
						-
加成方式が適用できる成	成分からの判定:					

### 混合物のGHS分類結果の確認

	メラミンアルキド樹脂
CAS RN(CAS登録番号)	_
ID	NITE-MIX-1
引火性液体	区分1
急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	区分に該当しない(分類対象外)
急性毒性(吸入:蒸気)	区分4
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	区分1
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	区分2
発がん性	区分1A
生殖毒性	区分1A
特定標的臓器(単回ば、露)	区分1(神経系、血液系、呼吸器、心血管系、肝臓、腎臓)、区分2(消化器系)、区分3(麻酔作用)
特定標的臓器(反復ばく露)	区分1(呼吸器)、区分2(神経系、血液系、心血管系、腎臓)
誤えん有害性	分類できない
水生環境急性有害性短期(急性)	区分2
水生環境急性有害性 長期(慢性)	区分2
オゾン層への有害性	分類できない

#### 6. GHS分類の実施と結果の確認

### 混合物のGHS分類結果のエクスポート(保存出力)

![](_page_49_Figure_2.jpeg)

## 本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ 3. 分類実施前の準備 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力 5. 混合物組成情報の入力 6. GHS分類の実施と結果の確認 7. ラベルの出力 8. SDS様式の出力

7. ラベルの出力

Step4へ遷移

混合物のGHS分類・ラベル作成					
Step 1	Step 2	Step 3	Step 4		
混合物(製品)組成情報	単一物質(成分)GHS情報	混合物GHS分類	ラベル出力		
Step3 混合物のGHS分類を実施・出力する					
混合物GHS判定ルール等を選択する				Step3からStep4に	移動します
分類判定ルール <u> 編纂種付与ルール</u>	السالة         السالة         السالة           السالة	ル			
登録した混合物(製品)のGHS分類を実施					
満合物GH5分類制定一覧 混合物(製品)名称 混合物(製品)ID 分類料定実施	 ○ 未実施 ○ 実施界 ⑨ すべて <sup>Q</sup> 投気末行	<ul> <li> 節 部分一致 ○ 完全・ </li> <li> 節 部分一致 ○ 完全・ </li> <li> の 部分一致 ○ 完全・ </li> </ul>	д -д :		
(1件版编)		混合物のCHS分類、ラベル作成			
	アリーキド約18 [2740:108] 未	Step 1	Step 2	Step 3	Step 4
		● 混合物(製品)組成情報	● 単一物質(成分)GH:	● S情報     混合物GHS分類	。 <u>ラベル出力</u>
		Step4 分類結果に対応した言	ラベルを出力する		
		GHS対応ラベル用の必要情	報入力		
		会社(供給者)情報			
		会社名 必须			
		郵便番号 必須	1		
		住所 必須			
		緊急連絡番号			
		E-mailアドレス			
		FAX番号			
			ŧ= <b></b>		
nito	-				

7. ラベルの出力

### ラベル要素の確認

![](_page_52_Figure_2.jpeg)

7. ラベルの出力

### ラベル要素の確認(注意書き文言の絞り込みレベル)

![](_page_53_Picture_2.jpeg)

7. ラベルの出力

### ラベル用の必要情報入力 会社 (供給者) 情報

![](_page_54_Figure_2.jpeg)

7. ラベルの出力

nite

### (参考) 毒物及び劇物取締法 (毒劇法) の表示

住所	〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10 〒XXX 霞が関		ラベル作成支援機能として毒劇法で規制されている物質が混合物組
電話番号	03-3481-192103-2222-2222		成情報として含まれる場合にラベ
電子メールアドレス	chem-information@nite.go.jp		ル上に「医薬用外劇物」又は「医
ファクシミリ(FAX)番号	03-3481-1921		薬用外毒物」と表示する機能です。
緊急連絡番号	03-3481-1921		含有の判定はCAS登録番号に基づ
ラベル要素上のCAS登録番号表示	<u>k</u> (2017)		き行います。毒劇法のリストは
<ul> <li>● 表示する ○ 表示</li> </ul>	Elaboration     Elabo		NITE-CHRIPに掲載されているも
毒物及び劇物取締法に該当する約	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	<b>B</b>	のを参照しています。
<ul> <li>● 表示する ○ 表示</li> </ul>			
1. 表示する場 した状態でラベ	合は「表示する」を選択 ルを出力して下さい。		医薬用外劇物
			医薬用外毒物

7. ラベルの出力

### ラベルの出力

![](_page_56_Picture_2.jpeg)

7. ラベルの出力

### 混合物GHS分類結果のインポート

混合物のGHS分類・ラベル作成					1
Step 1		Step 2	Step 3	Step 4	
混合物(製品)組成情	報	● 単一物質(成分)GHS情報	混合物GHS分類	ラベル出力	
Step4 分類結果に対応した	ラベルを出た	コする			
GHS対応ラベル用の必要	情報入力				
会社 (供給者) 情報					
会社名	必須	製品評価技術基盤機構(NITE)			
郵便番号	必須	151-0066			
12/77 緊急連絡番号	(10)3H	東京都渋谷区西原2-49-10			
E-mail アドレス ラベリレ作成用に自分で編 インボートデータ作成方法 <ul> <li>差分 〇 全件置換</li> </ul>	集した混合物	」(製品)のGHS情報をインポートする	Step3でエクス ルをインポート が可能です ※ファイル名は 【Class_混合物	ポートした混合物の 、することでStep4た 、以下となります のID_JIS or UN_yy	OGHS分類結果のファイ から作業を再開するこの yymmddhhmm.csv】
インボート処理が正常終了 処理件数:1件	しました。				

## 本コンテンツの内容

1. NITE-Gmiccsの概要 2. NITE-Gmiccsを使うときの流れ 3. 分類実施前の準備 4. 不足する単一物質(成分)のGHS分類結果の入力 5. 混合物組成情報の入力 6. GHS分類の実施と結果の確認 7. ラベルの出力 8. SDS様式の出力

8. SDS様式の出力

Step4へ遷移

![](_page_59_Figure_2.jpeg)

![](_page_60_Figure_1.jpeg)

61

#### 8. SDS様式の出力 1. SDS要素の各項目を選択すると、各 項目で定められた小項目が展開します。 SDS要素の確認 <u>SDS要素</u> 2, 危険有害性の要約 \* 3. 組成及び成分情報 ▼ 1. 化学品及び会社情報 ▼ 4. 応急措置 5.火災時の措置 6.漏出時の措置 ▼ 7. 取扱い及び保管上の注意 ▼ 8. ばく露防止及び保護措置 ▼ 9.物理的及び化学的性質 ▼ 11. 有害性情報 10.安定性及び反応性 12.環境影響情報 14. 輸送上の注意 13.廃棄上の注意 ▼ 15. 適用法令 16. その他の情報 3. 組成及び成分情報 化学物質・混合物(製品)の区別 混合物 編集 化学物質・混合物(製品)名称 メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合』より抜粋) 一般名称 編集 慣用名 編集 2. 各小項目の編集ボタンを選択する 別名 と編集画面がボップアップします。 SDS小項目編集 混合物(製品)ID NITE-MIX-1 混合物(製品)名称 メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配合 SDS項目 組成及び成分情報 SDS小項目 化学物質·混合物(製品)名称 3. 編集画面で入力し更新することで 記載内容を一時保存できます。 //. ⊘閉じる ✔更新 nite

8. SDS様式の出力

### SDS要素の確認

登録した混合物(製品)のGHS分類を実施		Step3で行った分類の結果はSDS要
湿合物GHS分類判定一覧		素の各項目に反映されています。
混合物(製品)名称	<ul> <li>● 部分一致 ○ 完全一致</li> <li>● 部分 → ○ 下</li> </ul>	
混合物 (製品) I D 分類判定実施 O 未実施 O 実施済 O すべて Q 検索実行 (1件取得)	<ul> <li>● 部分-致</li> <li>○ 元金-致</li> </ul>	➤ GHS分類結果 →「2.危険有害性の要約」
(全件選択) 選択删除 混合物(製品)ID 〒 混合物名称 〒	組成情報等 分類結果 个	▶ 知氏氏公の情報
NITE-MIX-1 メラミンアルキド樹脂(厚労省『油性系塗料モデル配	合」より抜种) 詳細情報 済 分類結果	→「3.組成及び成分情報」
	v	> 健康有害性の分類根拠 →「11.有害性情報」
分類実行※     ※ 物理化学的危険性については一部を除き分類されません。分類ロジックを     ※ 入力データの数によって分類に時間がかかる場	▲ エクスポート 出力言語 日本語 ∨ 確認の上、適宜追記更新してください。 合があります	> 環境有害性の分類根拠 →「12.環境影響情報」
<u>SDS要素</u>		
▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
▼ 4. 応急措置	▼ 5.火災時の措置	▼ 6. 漏出時の措置
▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9.物理的及び化学的性質
▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12.環境影響情報
▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
▼ 16. その他の情報		

### SDS要素へ情報の反映 会社(供給者)情報

Step5 分類結果をSDSの様式へ出 GHS対応SDS用の必要情報入力	出力する			
<b>会社 (供給者) 情報</b> 会社名	派集     《版売者) xxxx株式会社     《報造者) 株式会社xxxxx	1. <del>2</del> はSD 必ず への原	5在(供給者)情 S要素に反映され 「会社(供給者) え映」のボタンを 	報は初期状態で ておりません。 情報のSDS要素 押してください。
住所	(販売者) 〒XXX-XXXX 東京都○○区 (製造者) 〒XXX-XXXX 大阪府↔区			
電子メールアドレス	xx-xxxx			
ファクシミリ(FAX)番号		<u>SDS要素</u>		
緊急連絡番号	X00-X00X-X00X	▼ 1. 化学品及び会社情報	▼ 2. 危険有害性の要約	▼ 3. 組成及び成分情報
	会社(供給者)情報のSDS要素へ反映	▼ 4. 応急措置	<ul> <li>5.火災時の措置</li> </ul>	<ul> <li>▼ 6. 漏出時の措置</li> </ul>
		▼ 7. 取扱い及び保管上の注意	▼ 8. ばく露防止及び保護措置	▼ 9.物理的及び化学的性質
		▼ 10. 安定性及び反応性	▼ 11. 有害性情報	▼ 12. 環境影響情報
		▼ 13. 廃棄上の注意	▲ 14.輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
		▼ 16. その他の情報		
		1. 化学品及び会社情報		
		化学品の名称(日)	メラミンアルキド樹脂(厚労省『油	生系塗料モデル配合』より抜粋) 編集
		製品コード		編集
2. 反映行う 素「1. 化学	と全ての混合物のSDS要 品及び会社情報   に上書	化学品の供給者名(会社)	(販売者)XXXX株式会社 (製造者)株式会社XXXX	
きされます。		住所	(販売者) 〒xxx-xxxx 東京都○○2 (製造者) 〒xxx-xxxx 大阪府××区	
		電話番号	XX-XXXX-XXXX	編
		電子メールアドレス	chem-information@nite.go.jp	編
		ファクシミリ (FAX)番号	XXX-XXXX-XXXX	編
		緊急時連絡先番号	XXX-XXXX-XXXX	編

64

nite

### SDS要素へ情報の反映 法律情報等のSDSへの紐づけ

(1件取得)            金介選択 選択削除            金介選択 選択削除            図            図            NITE-MIX-1             ダラミンアルキド樹脂(厚労省「油性系 塗料モデル配合』より抜种)              が開始課金	SDS要素 SDS要素 末 大	NITE-Gmiccsは 規制情報を収載し 成分に法規制等の 合は含有を判定し の対象物質である	NITE-CHRIPの一部法 しており、混合物の組成 D対象物質が含まれる場 し、SDS要素に法律等 ることを記載をします。
CASHNEEJ (2)       ②       CASHMERT (2)         SOLARD (2)       SOLARD (2)         Market (2)       Table Age (2) (2)         Market (2)       Table Age (2)         Market (2)       Table (2)	<ul> <li>注意書き文言等の組づけ     <li>課題: 提供:使用する際     </li> <li><b>5DS要素</b> <li>* 1. 化学品及び会社情報     <li>* 4. 応急措置     <li>* 7. 取扱い及び保管上の注意     <li>* 10. 安定性及び反応性     <li>* 13. 廃棄上の注意     <li>* 16. その他の情報     </li> <li>15. 適用法令     </li> </li></li></li></li></li></li></li></ul>	<ul> <li>2. 危険有害性の要約</li> <li>5. 火災時の措置</li> <li>8. ばく露防止及び保護措置</li> <li>11. 有害性情報</li> <li>14. 輸送上の注意</li> </ul>	<ul> <li>3. 組成及び成分情報</li> <li>6. 漏出時の措置</li> <li>9.物理的及び化学的性質</li> <li>12.環境影響情報</li> <li>15. 適用法令</li> </ul>
2. 混合物の組成物質に法律等の対象 物質がある場合にSDS要素の「15.適 用法令」、「3.組成及び成分情報」等 の項目に該当する情報を上書きします。	労働安全衛生法 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	エチルベンゼン (6.100 %) (CAS RN : 100-41-4) ; ラベル表示 70) 【エチルベンゼン】; 特化則(第二類物質) 【エチルベン キシレン (7.500 %) (CAS RN : 1330-20-7) ; ラベル表示・SDS; 【キシレン】 クロム (VI) 酸鉛 (14.400 %) (CAS RN : 1758-97-6) ; ラベル表示 エチルベンゼン (6.100 %) (CAS RN : 100-41-4) ; 第一種 政令 チルベンゼン】 キシレン (7.500 %) (CAS RN : 1330-20-7) ; 第一種 政令番号 ン】	・SDS交付義務対象物質(別表第9の)         編集           どンご         (別表第9の136)           交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           こ、SDS交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           こ、SDS交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           こ、SDS交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           こ、SDS交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           こ、SDS交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           こ、SDS交付義務対象物質(別表第9の136)         ()           ()         ()

### (参考)Gmiccsで参照可能なNITE-CHRIPの法規制等の情報

混合物に含まれる組成成分 のCAS登録番号がNITE-CHRIPに掲載されている一 部法律リスト(右図)に該 当する場合はSDSの項目に 情報を出力します

# **NITE-CHRIP**

NITE化学物質総合情報提供システム

![](_page_65_Picture_5.jpeg)

※NITE-CHRIPでは全ての法律対象物質を 収載しているわけではありません。不足する情 報は追記をお願い致します。またCAS登録番 号で紐づかない場合は判定できません。詳細は NITE-CHRIPの収載情報を参照ください。

nite

NITE-CHRIPに掲載されている 一部の法律情報等	SDS要素 出力項目	SDS要素 出力小項目
化審法:第一種特定化学物質	15. 適用法令	その他の国内法令
化審法:既存化学物質	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号 (化審法)
化審法:新規公示化学物質(2011年4 月1日以降届出)	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号 (化審法)
化審法:新規公示化学物質(2011年3 月31日以前届出)	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号 (化審法)
安衛法:名称公表化学物質	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号 (安衛法)
安衛法:新規名称公表化学物質	3. 組成及び成分情報	官報公示整理番号 (安衛法)
化管法	15.適用法令	化学物質排出把握管 理促進法 (PRTR法)
毒物及び劇物取締法	15. 適用法令	毒物及び劇物取締法
安衛法:表示対象物、通知対象物	15. 適用法令	労働安全衛生法
安衛法:特定化学物質障害予防規則	15. 適用法令	労働安全衛生法
大気汚染防止法	15. 適用法令	その他の国内法令
水質汚濁防止法	15. 適用法令	その他の国内法令
土壌汚染対策法	15. 適用法令	その他の国内法令
日本産業衛生学会:許容濃度	8. ば、露防止及び保護措置	許容濃度
REACH : 高懸念物質(SVHC)	15. 適用法令	その他の国内法令

nite

## SDS要素へ情報の反映 注意書き文言等のSDSへの紐づけ

金件通訳 選択削除       混合物D デ       混合物名称 デ       組成情報       分類結果         図       NITE-MIX-1       メラミンアルキド樹脂(厚労省「油性系 塗料モデル配合』より抜粋)       詳細情報       分類結果	SDS要素 法令紐付け 注意紐付け SDS要素 未 未	ラベル要 の危険有 たGHSか ド(Pコ・ 文言を参 の各項目	素として求められるGHS 害性区分に割り当てられ 「推奨する注意書きのコー ード)に規定されている 参情報としてSDS様式上 に記載できます。
CAS RNL 23 く法律情報等の組づけ       ⑦       GIS分類結果に基づく注         SOS様 COULD       SOS様 COULD         Main State       SOS # COULD <td><ul> <li>▲書き文言等の短づけ</li> <li>②</li> <li>渡・提供・使用する際</li> <li>SDS要素</li> <li>▲ 1. 化学品及び会社情報</li> <li>▲ 4. 応急措置</li> <li>▲ 7. 取扱い及び保管上の注意</li> <li>▲ 10. 安定性及び反応性</li> </ul></td> <td><ul> <li>2. 危険有害性の要約</li> <li>5. 火災時の措置</li> <li>8. ばく露防止及び保護措置</li> <li>11. 有害性情報</li> </ul></td> <td>・ 3. 組成及び成分情報         ・ 6. 漏出時の措置         ・ 9. 物理的及び化学的性質         ・ 12.環境影響情報</td>	<ul> <li>▲書き文言等の短づけ</li> <li>②</li> <li>渡・提供・使用する際</li> <li>SDS要素</li> <li>▲ 1. 化学品及び会社情報</li> <li>▲ 4. 応急措置</li> <li>▲ 7. 取扱い及び保管上の注意</li> <li>▲ 10. 安定性及び反応性</li> </ul>	<ul> <li>2. 危険有害性の要約</li> <li>5. 火災時の措置</li> <li>8. ばく露防止及び保護措置</li> <li>11. 有害性情報</li> </ul>	・ 3. 組成及び成分情報         ・ 6. 漏出時の措置         ・ 9. 物理的及び化学的性質         ・ 12.環境影響情報
	▼ 13. 廃棄上の注意	▼ 14. 輸送上の注意	▼ 15. 適用法令
2. 混合物のGHS分類結果に基づき割 り当てらる注意書きのコード(Pコー ド)がある場合はSDS要素の「4.応急 措置」、「5. 火災時の措置」、「6. 漏出時の措置」等の項目にPコードに 紐づく文言を上書きします。	<ul> <li>16.その他の情報</li> <li>4. 応急措置</li> <li>吸入した場合</li> <li>皮膚に付着した場合</li> </ul>	吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しや 呼吸に関する症状が出た場合:医師/に連絡 特別な処置が必要である(このラベルのを見 皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受け 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯を	すい姿勢で休息させること。 すること。 (が)。 ること。 すること。

8. SDS様式の出力

### (参考)SDS要素に上書きされる注意書き(Pコード)について

混合物のGHS分類結果に GHSが推奨する注意書き のコード(Pコード)が紐づ く場合は規定されている文 言を右図に従ってSDSの各 項目に出力します。

GHS/JISで定められた 注意書きコードの種類	該当するPコード	SDS要素 出力項目
安全対策の注意書きコード	P2XX	7. 取扱い及び保管上の注意 8. ば、露防止及び保護措置 等
応急措置の注意書きコード	P3XX	<ul><li>4. 応急措置</li><li>5. 火災時の措置</li><li>6. 漏出時の措置</li></ul>
保管(貯蔵)の注意書きコード	P4XX	7. 取扱い及び保管上の注意
廃棄の注意書きのコード	P5XX	13. 廃棄上の注意

※それぞれのPコードで規定する文言をSDS要素のどの小項目に出力するのかについてはNITEで細かく設定を行っています。詳細についてはNITE-Gmiccsの「使い方」のページに掲載されている以下のファイルをご参照下さい。

【別紙】注意書き文言のSDS上の出力先リスト

### SDS要素の出力 XIsxファイル

![](_page_68_Figure_2.jpeg)

### SDS要素の出力 CSVファイル

![](_page_69_Figure_2.jpeg)

### SDS要素ファイル(CSV形式)のインポートと作業の再開

![](_page_70_Figure_2.jpeg)

8. SDS様式の出力

### SDS要素ファイル(CSV形式)の一部要素置換インポート

![](_page_71_Figure_2.jpeg)

#### 取り込んだ又は作成した混合物のSDS要素に対して他の混合物の 一部SDS要素を置換する機能があります。

詳細についてはNITE-Gmiccsの「使い方」のページに掲載されている以下のファイルをご参照下さい。

【別紙】一部要素置換で置き換えられるSDSの項目リスト


## NITE-GmiccsのTopページ



## **お問い合わせ先** TEL. 03-3481-1999 <u>メールお問い合わせフォーム</u> https://www.nite.go.jp/cgi-bin/contact/?cid=00000130&lang=0

## 使用方法についてお気軽にお問い合わせ下さい

## 作成日:2022/3/31 Version:2.0.0

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター 情報業務課

